

# 研究室紹介

対人ケアマネジメント領域

小児看護学研究室

准教授 谷川涼子 ([連絡r\\_tanikawa@auhw.ac.jp](mailto:連絡r_tanikawa@auhw.ac.jp))

## 研究テーマ

障害のある子どもを持つ家族支援  
子どもの健康と生活習慣の関連

当研究室は令和2年に開設し、これから大学院生を受け入れていく予定になっております。小児を取り巻く環境は日々変化しており、子どもたちが健やかに成長していけるような方策を研究をしていきたいと考えています。

## 主な研究テーマ

- 障がい受容に関する研究
- 小児看護に関する研究
- 小児と家族の支援に関する研究

## 主な担当講義科目

実践看護学特論Ⅰ、実践看護学特論Ⅱ、  
母子家族看護学特論、母性看護学特論、  
など

## 研究紹介

障がいのある子どもを持つ家族が子どもの障がいをどのように受け止めているのか、必要な支援方法などの研究に取り組んでいます。

また、地域保健研究室の先生とともに青森県各地をフィールドとして、子どもの健康について探求しています。

これまでの研究としては

- 障がいの受容に関する研究
- 障がいのある子どもを持つ親のストレスなどに関する研究
- 小中学生の骨密度と生活習慣の関連に関する研究
- 小中学生の肥満に関する研究
- 地方と都市部の子どもの生活習慣の比較に関する研究
- 子どもの食事に関する研究

## 大学院進学を希望する方へひと言

少子化や医療の高度化、貧困など子どもを取り巻く環境が子どもに及ぼす影響などについて一緒に勉強しませんか。日頃疑問に思っていることについての答えを、自ら見つけ出すための方法が学べます。